

産業の発達と村や町の自治

学習日 月 日

点

1 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

室町時代には、同じ土地で1年に2種類の作物をつくる農業がさらに広がり、売
るための作物の栽培も広がった。商業もさかんになり、各地で開かれる市の日数は月
3回から月6回に増え、取引には中国から輸入された銭が使われた。また、馬の背に
荷物を積んで運ぶ運送業者や、港で運送業をかねた倉庫業者が活動した。

① 同じ土地で1年に2種類の作物をつくる農業を何というか。

()

② 各地で開かれた市を何というか。また、取引に使われた銭を1つ答えなさい。

市 () 銭 ()

③ 馬の背に荷物を積んで運んだ運送業者を何というか。

()

④ 港で運送業をかねた倉庫業者を何というか。

()

⑤ 室町時代の農業について説明した文として最も適切なものを、次から1つ選
びなさい。

ア 石包丁を使って稲の穂をかり取った

イ 牛馬による耕作や、水車を使ったかんがいが広まった

ウ 人々に口分田が与えられ、租を納めた

()

⑥ 室町時代に栽培が広がった、売るための作物を、次の [] から2つ選びなさい。

[米 茶 麦 麻]

()

2 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

京都や奈良では、質屋を営む業者や酒屋が金貸しで栄えた。商人や手工業者は、
同業者ごとに団体をつくった。農村では、有力な農民を中心に自治組織がつくられ、
団結した農民は、1428年、借金 of 帳消しを求めて土倉や酒屋をおそった。

① 質屋を営んで金貸しをした業者を何というか。

()

② 商人や手工業者がつくった同業者の団体を何というか。

()

③ ②の団体が、公家や寺社に税を納めるかわりに認められた特権を、「営業」の語を
使って書きなさい。

()

④ 農村でつくられた自治組織を何というか。

()

⑤ 1428年に起こった一揆の名と、農民が幕府に出すよう求めた法令の名を、
それぞれ答えなさい。

一揆 () 法令 ()

解答

1

- ① 二毛作
- ② 市 定期市 銭 宋銭（明銭）
- ③ 馬借
- ④ 問
- ⑤ イ
- ⑥ 茶、麻

2

- ① 土倉
- ② 座
- ③ 営業を独占する権利を認められた。
- ④ 惣
- ⑤ 一揆 正長の土一揆 法令 徳政令